



須恵町の魅力！夏の伝統行事

夏に行われた須恵町の伝統行事や地域行事に、本校の大谷教頭や吹奏楽部が参加し、地域の方々と共にその魅力を満喫しました。

また、ふれあいレインボー夏フェスには、職員が警備のボランティア活動で地域貢献しながら、地域行事を楽しみました。須恵町大好きな熱い思いが町にあふれています。

上須恵山笠
R6.7.21

大島原区夏まつり
R6.8.3(土)

新原区盆綱
R6.8.15

ふれあいレインボー
夏フェス R6.8.10

須恵町社会福祉協議会 法人化 50 周年

「これからの須恵町」作文に 9 名が応募

須恵町の魅力「明るく楽しい町」

豊かな自然・イベント・笑顔・挨拶・つながり

須恵町社会福祉協議会が令和 6 年、法人化 50 周年を迎えるにあたり、これからを担う生徒たちが想像するすてきな須恵町の未来の「こえ」を募集する作文依頼がありました。本校では、夏休みの課題で取り組んでくれる生徒を募集し 9 名が応募してくれました。

作文には、それぞれが感じている須恵町の良さや魅力を伝え、もっと住みやすいよりよい町になるための提言が発信されています。須恵町の良さや魅力は、「豊かな自然・楽しいイベント・笑顔での挨拶・地域とのつながり」だと感じている生徒が多くいました。2 年生の〇〇さんは、きれいな夕日の景観に愛着を抱いている一方で、ごみの多さを須恵町の課題と捉えていました。〇〇さんは、夏の自由研究として実際に町を歩いてごみ拾いを行い、その種類や量を探索し現状からプラスチックごみをなくし住みやすくきれいな町づくりへの改善を発信していました。他にも、「子どもワークスペース設置・SDGs の取組・教育に力を・ありがとうの町づくり」など、大好きな須恵町の未来を創造する貴重な意見がまとめられていました。

応募してくれた生徒の皆さんの作文に挑戦する行動が、須恵町を見つめ未来を担う当事者としての考えを深める機会となっていることが、素晴らしく誇らしいと感じています。

私が住んでいる須恵町には、魅力がたくさんある。例えば、若杉山などの豊かな自然があることやつつじ祭りや山笠などのイベントがあること、そして何よりも笑顔で挨拶してくれる人が多く、地域の方々が私たちをいつも見守ってくれていることが魅力だと思います。私がそう思う理由は、登下校中に地域の人とすれ違う時、いつも笑顔で「おはよう」「行ってらっしゃい」「こんにちは」「おかえり」と言ってくれるからだ。

生徒の作文より 一部抜粋